



「聞こえ」のバリア解消への提言 ～共生社会を目指して～

NHK・朝日新聞
読書新聞などで紹介!!

「日本には現在、軽度を含めると約 600 万人の聴覚障がい者がいる。その 65 パーセントは年齢とともに
なっている。聴者も明日はわが身かもしれないのだ。」「いつか自分も通る道」という認識が大切になる。」
「また“聞こえることが当たり前”という発想を転換することも大切である」「私は、障がい者は障がい者として
胸を張って生きること、自立していくことこそが何より大切だと思っている。」「手話通訳や要約筆記など
の人的な配慮、文字表示機などの機器的な配慮があれば、聴覚障がい者も人間として社会にかかわって
いける」 (いずれも本書より)

272頁 1,785円(税込)



拝啓 病院の皆様

ダブル・ピー株式会社の顧問である中園秀喜氏が、2006年に前立腺がん手術で入院。その経験から、病
院側に求める内容をまとめたもの。約4分の1が入院していた間の体験談。残りは、聞こえない立場で、視
覚情報の有無、医療機関の対応を詳細にチェックしている。他に聴覚障がい者がどんなところで困ってい
るのか、医療機関や従事者が、聴覚障がい者についてどんな誤解を持っているのかをまとめ、改善方法
などを提言している。同じ聴覚障がい者の立場では「よくぞ書いてくれました」という快(怪?)著だ。
(「いくお〜る72号」図書紹介より)

278頁 2,100円(税込)



社長、バリアに挑む -ハンディキャップを武器にして-

NHK・日経新聞
読書新聞・毎日新聞などで紹介!!

ダブル・ピー株式会社の顧問である中園氏(ろう者)が、大学時代からどう考えどう行動してきたか、そして
今に続く企業経営について著したビジネス書。内容の基本は聴覚障がい者のためのバリアフリーにあ
る。取引の現場において障者に対する無理解や、銀行から融資されないなど、厳しい現実も。それでも、
すべての人々が人間としての尊厳を持てる社会を目指す。「第4回ありのまま大賞」、「勇気ある経営大賞
優秀賞」受賞につながった書。

268頁 1,575円(税込)



中園秀喜 著 書籍FAX注文シート

注文日:平成 年 月 日

著書名	価格(税込)	ご注文数	合計
「聞こえ」のバリア解消への提言 ～共生社会を目指して～	1,785円	冊	円
拝啓 病院の皆様	2,100円	冊	円
社長、バリアに挑む -ハンディキャップを武器にして-	1,575円	冊	円
送料 600円(重量により変わります) / 沖縄諸島 1,100円 / ご注文合計 12,600円(税込) 以上は無料	合計	冊	円

■お支払い方法:商品と一緒に郵便払込取扱票をお送りします。商品到着後 10日以内にお支払いください。振込手数料はお客様負担でお願いいたします。

ふりがな			
お名前	(男性・女性)		
ご住所 (送付先)	〒	都道 府県	市区 群
FAX	()	TEL	()
メール	@	あなたは	ろう者 難聴者 中途失聴者 聴者

お間違いのないようご記入下さい。

〒164-0014 中野区南台 2-51-7-707 号
NPO 法人ベターコミュニケーション研究会(BCS)

TEL / FAX : 03-3380-3324 E-mail : equal@bcs33.com
ホームページ http://www.bcs33.com

FAX 送信先 : 03-3380-3324

番号に間違いのないようご注意ください

이곳에서부터 시작되는 여러분의 이야기

FAX 送信先 : 03-3380-3324